

学校名・施設名等 出雲市立塩冶小学校

担当者名 児玉 佐知子

対象河川名 神戸川 実施時期 春・秋

**取り組み状況**（河川環境の状況、学習での取り組み、指導者・ボランティア等について）

〔参加学年等〕 4年生 〔参加者数〕 春調査 133人 秋調査 132人

【春の調査】2023.6.23(金)〈天気〉晴れ〈気温〉23℃ 〈水温〉18.5℃

〈一番多かった指標生物〉カワニナ 305 〈水のきれい度〉ややきれいな水  
 〈その他の生物〉スジエビ 20、コオニヤンマ 7、ヒラタドROMシ 5、ヒラタカゲロウ 6、ヌマチチブ、  
 ドンコ、ニンギョウトビケラの巣、ヘビトンボ 8  
 〈水辺の様子〉大き目な石が多くあった。  
 河の周りは草で囲まれていた。  
 ペットボトルや空き缶などのゴミが落ちていた。

春の調査



【春の調査 4-1】2023.6.12(月) 調査地点:馬木

〈天気〉晴れ〈気温〉35℃ 〈水温〉25℃

〈一番多かった指標生物〉カワニナ 67 〈水のきれい度〉ややきれいな水  
 〈その他の生物〉カワゲラ 17、ヒラタカゲロウ 25、ナガレトビケラ 3、ヤマトビケラ 1、ヨコエビ 2  
 ナミウズムシ 3、コガタシマトビケラ 16、オオシマトビケラ 2、ヒラタドROMシ 20、  
 コオニヤンマ 4、ヤマトシジミ 4、イシマキガイ 1、タニシ 10、ドンコ、ヌマエビ、スジエビ、ヌマチチブ  
 ヨシノボリ、カジカ、昆虫(アメンボ・ハチ)、鳥(鳶、シロサギ)など  
 〈水辺の様子〉10~30cmの石がたくさんあった。  
 河の周りは草で囲まれていた。流れが速いところがあった。  
 機械のようなもの、ペットボトル、ハサミ

【春の調査】2023.6.23(金)〈天気〉晴れ〈気温〉23℃ 〈水温〉20℃

〈一番多かった指標生物〉カワニナ 85 〈水のきれい度〉ややきれいな水  
 〈その他の生物〉スジエビ 10、コオニヤンマ 3、ヒラタドROMシ 2、ヒラタカゲロウ 4、ヌマチチブ、  
 ドンコ、ニンギョウトビケラの巣、ヘビトンボ 3  
 〈水辺の様子〉大き目な石が多くあった。  
 河の周りは草で囲まれていた。  
 ペットボトルや空き缶などのゴミが落ちていた。

【春の調査 4-2】2023.6.13(火)〈天気〉晴れ

〈気温〉25℃ 〈水温〉18.5℃ 調査地点:馬木

〈一番多かった指標生物〉カワニナ 57 〈水のきれい度〉ややきれいな水  
 〈その他の生物〉カワゲラ 8、ヒラタカゲロウ 22、ナガレトビケラ 1、ヤマトビケラ 1、ヨコエビ 3、サワガ  
 ニ 5、コガタシマトビケラ 1、ヒラタドROMシ 13、ゲンジボタル 3、コオニヤンマ 5、ヤマトシジミ 1、イシマ  
 キガイ 2、ミズカマキリ 4、タニシ 20、タニガワカゲロウ 11、ヒゲナガトビケラ 8、ニンギョウトビケラ 12、  
 ハグロトンボ 5、モクズガニ 2、サナエトンボ 1、オイカワ 1  
 〈水辺の様子〉石が大きかった。  
 ペットボトルのごみが落ちていた。

**【秋の調査 4-1】**2023.11.20(月)〈調査地点:わかあゆの里

〈天気〉曇り〈気温〉13℃〈水温〉12℃

〈一番多かった指標生物〉カワゲラ 8

〈水のきれい度〉きれいな水

〈その他の生物〉チラカゲロウ3、ラタカゲロウ 4、カワニナ 1

・コカゲロウ2 ・マルミズムシ22 ・タニガワカゲロウ28

・ヨシノボリ1 ・アカマダラカゲロウ1

・キイロカワカゲロウ4 ・ニンギョウトビケラ2

・黄色いたまご(5mmぐらい)

〈水辺の様子〉川岸の反対側は大きな岩ばかりだった。水量が多かった。流れが速く、深いところもあり、深緑色だった。

秋の調査



**【秋の調査】** 2023.11.7(火)

〈天気〉雨〈気温〉20℃〈水温〉16℃

〈一番多かった指標生物〉カワニナ85

〈水のきれい度〉ややきれいな水

〈その他の生物〉スジエビ 12、カゲロウの仲間 5、

ミズカマキリ 5、タイワンシジミ 15、ヌマエビ 17

〈水辺の様子〉雨が降ったため、実際に見に行くことが出来なかった。

**【秋の調査】** 2023.11.8(水)

〈天気〉雨〈気温〉16℃〈水温〉17℃

〈一番多かった指標生物〉カワニナ85

〈水のきれい度〉ややきれいな水

〈その他の生物〉スジエビ 12、カゲロウの仲間 5、

ミズカマキリ 5、タイワンシジミ 15、ヌマエビ 17

〈水辺の様子〉雨が降ったため、実際に見に行くことが出来なかった。

**【秋の調査 4-2】**神戸川土手～斐伊川放水路のごみ調査 2023.11.6(月)

〈拾ったごみ〉カン・ペットボトル420g、金属類370g、ガラス235g、プラスチック90g、たばこの空き箱90g、マスク30g、すいがら40g、容器40g

**子どもや教師・地域等の感想 (子どもの反応や反省点、要望等)**

**春** ○水質に関しては子どもの予想と同じでややきれいという結果になりました。  
○川の中にたくさんの指標生物が生息しており、ややきれいな川と判断できました。  
○川にたくさんの生き物が生息していることが分かり、これから私たちのふるさとの川をどうやって守っていくか考えたい。

**秋** ○春の調査と場所は変わったが、川の水はややきれいな水となっていた。  
○神戸川と斐伊川の比較を行ったが、川床の違いや生き物の違いが大きく表れる結果となった。  
○水質調査を行いながら、雨の性質も調べることができ、子どもたちが強く興味を示していた。  
成果発表会の感想  
○中学生の方の意見も聞くことができ、良い機会になりました。